



令和元年度

やまみなみ校長室だより No. 7

令和元年5月23日

岸和田市立山直南小学校

校長 松村 慎治

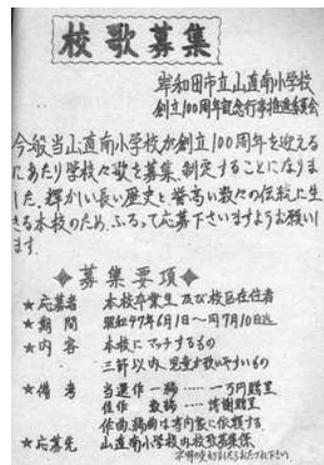
中庭の秘密 ～創立記念日によせて～

5月28日、山直南小学校は創立146周年を迎えます。本校ホームページに沿革を掲載しておりますが、『岸和田小学校史』（佐納秀雄著 昭和40年8月20日発行）によりますと、明治6年5月28日、稲葉天満神社（現稲葉町菅原神社）内念仏堂を借用して校舎に充て、稲葉小学校と称したとあります。この日が学校の創立年月日とされており、本年で146年となります。



昭和48年には創立100周年を迎え、その記念として作られた石碑が、現在中庭に設置されています。石碑の表には、校歌の1番の歌詞、作詞者、作曲者のお名前が記されています。先日来校された方が「昔は校歌がなかった」ことをお話しされました。一緒におられた方は、お子様が本校に通っていた頃には校歌があったとお話しされました。そこで、本校の校歌について改めて確かめてみました。

創立100周年を契機にこれまでなかった校歌を制定するため、当時「校歌募集」（右下上段に掲載）を行い、応募者18名の中から寺岡光義氏の作品が選ばれました。そして田口英太郎氏が作曲をされ、昭和48年5月27日、本校の校歌が制定されました。校歌は今年で46周年を迎えることとなります。



創立100周年を記念して、様々な取組みがなされました。上記の石碑は、右下下段の写真にあるように現在の体育館北東角付近に設置されていました。体育館建設に伴い、昭和59年現在の場所へ移設されました。また、下に写真を掲載しています記念の文鎮が作られ配布されました。



保護者や地域の方々におかれましては、本校で学ばれた方も多くおられます。日頃より、皆様が、わが母校への思いから、また子どもを育む地域の学校への期待から、学校教育へご理解ご協力いただいていることを強く感じております。歴史と伝統のある本校の、今日まで受け継がれてきた学校文化を継承しつつ、私たちの未来の担い手である子どもたちが、本校において確かな学力を高め、生きる力を育み、健やかに成長していけるよう、尽力してまいります。今回は本校旧ホームページを参考に記事を書きました。旧ホームページに詳しく掲載されておりますので、ぜひご覧ください。

